

医療従事者  
対象

参加費  
無料

# 高額化する がん治療費を 考える

- 新薬は患者の希望の光か、国を滅ぼすパンドラの箱か -

2017年

2月26日(日)

13:00-16:00(開場 12:30)

場所：ウインクあいち  
大会議室902

昨今、高額ながん治療薬が次々と開発承認されている。患者にとっての希望となる一方、国の医療費を圧迫し、国民皆保険の崩壊につながるとの指摘もある。医療者は目の前の患者を救うことだけを考えれば良いのか、それとも日本が世界に誇る持続可能な医療制度の危機に策を講じるべきなのか議論する。

## お申し込み方法

- ① ホームページでのお申込み：<http://www.cancernet.jp/19377>  
② FAX でのお申込み：**03-5840-6073**

※FAXでの申込みは、FAX受信が可能な方に限らせていただきます。(受付票を返信いたします)  
※本チラシ裏面下部に必要事項をご記載の上、送信ください。

お申込みフォームは  
こちらから▶



FAXでお申込みの場合、本チラシ裏面下部の送信用紙か、「2月26日 医療従事者向けセミナー申し込み」と明記の上、下記必要事項を記入してお申込み下さい。

- (1) 氏名(フリガナ) (2) 立場(医師・看護師・薬剤師・その他 など) (3) 連絡先(①メール ②FAX ③電話)  
(4) セミナーで聞いてみたいこと

※お申込みいただきました個人情報は、本セミナー受付のためにのみ使用させていただきます。

共催

 CancerNet Japan



NPO法人  
愛知がんネットワーク

協賛



後援



13:00～13:05

## 開会挨拶

室 圭 (愛知県がんセンター中央病院 薬物療法部)

13:05～13:35

## 講演① 薬物療法の現状と今後

中村 将人 (相澤病院がん集学治療センター化学療法科)

13:35～14:05

## 講演② 高額化するがん医療の現状と将来

後藤 悌 (国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科)

14:05～14:20

## 講演③ 製薬企業の立場から

安達 進 (アヅヴィ合同会社 医学統括本部)

14:20～14:35

## 講演④ メディアの立場から

本田 麻由美 (読売新聞 社会保障部記者)

14:35～14:50

## 講演⑤ 患者の立場から

長谷川 一男 (日本肺がん患者連絡会)

14:50～15:05

休憩

15:05～15:50

## Q&amp;A Q&amp;A/ ディスカッション

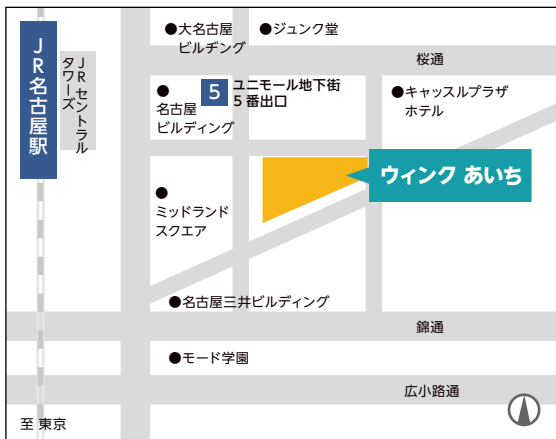
司会：柳澤 昭浩 (NPO法人がんセンターネットジャパン)

パネリスト：上記登壇者

15:50～16:00

## 閉会挨拶

室 圭 (愛知県がんセンター中央病院 薬物療法部)



## アクセス

## ウインクあいち 大会議室 902

名古屋市中村区名駅4丁目4-38 <http://www.winc-aichi.jp/>

(JR・地下鉄・名鉄・近鉄) 名古屋駅より

◎JR 名古屋駅桜通口から ミッドランドスクエア方面 徒歩5分

◎ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分

お問い合わせ：がんセンターネットジャパン東京事務局

〒113-0034 東京都文京区湯島1-10-2 御茶ノ水 K&amp;K ビル 2F

TEL 03-5840-6072 FAX 03-5840-6073

MAIL [info@cancernet.jp](mailto:info@cancernet.jp)

## 2月26日 セミナー申し込み FAX 送信用紙

※FAX受信が可能な方のみお申込みください。  
(受付票を返信いたします)FAX 番号 **03-5840-6073**

1	(フリガナ) 氏名	2	FAX 番号
			電話番号
			メールアドレス
3	あてはまるものに○をつけてください。 医師・看護師・薬剤師・その他 ( )		
4	セミナーで聞いてみたいこと	※記載のご質問は、必ずしも当日に回答できるとは限りませんのでご了承下さい。	